

プログラム

**第1日目 令和4年6月25日（土）**

**8:30 受付開始**

**9:00 ~ 10:00 社員総会**

**10:00 ~ 10:05 開会式**

**10:05 ~ 11:05 若手研究者発表**

座長 久恒 一晃（愛知県警察本部 刑事部科学捜査研究所）  
長谷川 弘太郎（浜松医科大学 法医学講座）

- Y-1 非接触給電システムを利用したメタンフェタミンの電気化学発光検出デバイスの開発  
○高橋 史樹、金子 真由、田中 竜太郎（信州大）
- Y-2 イオンクロマトグラフィー／タンデム質量分析による生体試料中の神経剤分解物の分析  
○大塚 麻衣、宮口 一（科学警察研究所）
- Y-3 モバイルリアルタイム PCR 装置による現場検知型大麻 DNA 検査法の開発  
○山室 匡史、岩田 祐子、岡田 侑己、瀬川 尋貴、桑山 健次、辻川 健治、金森 達之（科学警察研究所）
- Y-4 カーバメイト系殺虫剤の死後代謝に対するヘモグロビンの影響  
○山岸 由和<sup>1</sup>、永澤 明佳<sup>1,2</sup>、岩瀬 博太郎<sup>1</sup>、小椋 康光<sup>1,2</sup>  
（<sup>1</sup>千葉大院・医、<sup>2</sup>千葉大院・薬）
- Y-5 インスリン製剤の過量投与により死亡した一剖検例  
○永澤 明佳<sup>1,2</sup>、山口 るつ子<sup>1,3</sup>、千葉 文子<sup>1,3</sup>、鳥光 優<sup>1,3</sup>、岩瀬 博太郎<sup>1,3</sup>  
（<sup>1</sup>千葉大院・医・法医、<sup>2</sup>千葉大院・薬・法中毒、<sup>3</sup>東大院・医・法医）

**11:10 ~ 11:30 吉村賞受賞講演**

座長 大野 曜吉（日本医科大学 名誉教授）

睡眠薬代謝物の網羅的分析と新規代謝物の探索に関する研究  
○山口 晃志（日医大・法医）

**11:45 ~ 12:45 ランチョンセミナー** 主催 株式会社バイオデザイン

ドーピング禁止物質、健康食品成分及び生薬成分の特異的検出法の開発  
坂元政一（九州大学大学院薬学研究院 生薬学分野）

**13:00 ~ 13:45 会員集会**

**13:45 ~ 15:15 シンポジウム 「法中毒学の新しい展開」**

座長 木下 博之（香川大学）

S-1 アセトアミノフェン肝障害の分子メカニズム

○石田 裕子、近藤 稔和（和医大・法医）

S-2 化合物半導体材料（ZnO ナノ粒子・GaSb 薄膜）の毒性評価

○藤原 純子（島根大学・法医）

S-3 自然毒の研究 -これまでに知られていない作用について-

○粕田 承吾（奈良医大・法医）

**15:15 ~ 15:30 休憩**

**15:30 ~ 16:30 一般口演 1**

座長 宇佐見 則行（北陸大学）

O-1 MAPA 類似化合物の P2P への変換

○辻川 健治、岡田 侑己、瀬川 尋貴、山室 匡史、桑山 健次、金森 達之、  
岩田 祐子（科学警察研究所）

O-2 ヒトにおけるメトキシフェナミン加熱吸煙後の尿中濃度推移 -覚醒剤炙り使用  
者と受動摂取者の識別を目指して-

○森中 遥香<sup>1</sup>、光本（貝崎）明日香<sup>1</sup>、諸星 北人<sup>2,3</sup>、三浦 淳<sup>2</sup>、  
内田 直樹<sup>4</sup>、 沼澤 聡<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>昭和大学薬学部基礎医療薬学講座毒物学部門、<sup>2</sup>昭和大学臨床薬理研究所、<sup>3</sup>昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座、<sup>4</sup>昭和大学医学部薬理学講座臨床薬理学部門)

O-3 胃酸分泌機構が血中覚せい剤の胃内への移行に及ぼす影響

○吉留 敬<sup>1,3</sup>、三浦 雅布<sup>1,3</sup>、守屋 文夫<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup>川崎医科大学法医学、<sup>2</sup>川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科、<sup>3</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科法医学分野)

O-4 覚醒剤誘発心筋症モデルの病態生理学的解析

○山本 寛記、石田 裕子、石上 安希子、野坂 みずほ、國中 由美、島田 栄美、木村 章彦、近藤 稔和 (和歌山県立医科大学)

O-5 血中濃度が非致死性であった急性覚醒剤中毒死例

○安田 啓喜、山本 寛記、石上 安希子、石田 裕子、野坂 みずほ、高安 達典、木村 章彦、近藤 稔和 (和歌山県立医科大学)

**16:30 ~ 17:05 一般口演 2**

座長 鎌田 徹 (大阪府警察本部 科学捜査研究所)

O-6 ヒト毛髪横断面内のアンブロキシソールの分布解明

○瀬戸 康雄<sup>1</sup>、岩井 貴弘<sup>1</sup>、渡邊 慎平<sup>1</sup>、中西 俊雄<sup>1</sup>、香村 芳樹<sup>1</sup>、宇留賀 朋哉<sup>2</sup>、本多 定男<sup>2</sup>、千葉 光一<sup>3</sup>、岡林 識起<sup>3</sup>、桑山 健次<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup>理研放射光科学研究センター、<sup>2</sup>JASRI、<sup>3</sup>関西学院大学、<sup>4</sup>科警研)

O-7 カフェインとその代謝物のヒト有機アニオントランスポーター及びヒト有機カチオントランスポーターを介した体内動態について

○千葉 正悦、井川 亨、大出 透乃、一場 一江、鷺 盛久、呂 彩子  
(聖マリアンナ医科大学法医学教室)

O-8 生理学的薬物速度論解析によるシアンガス吸入時の血中シアン濃度シミュレーションとその応用

○徳川 友梨<sup>1,2</sup>、原田 和生<sup>1,2</sup>、松本 博志<sup>1</sup> (<sup>1</sup>阪大・法医、<sup>2</sup>阪大・薬)

**17:05 ~ 17:15 休憩**

17:15 ~ 18:25 一般口演3

座長 辻川 健治 (科学警察研究所)

- O-9 新規合成カンナビノイド作用の時間軸解析：行動および内因性カンナビノイドレベル変動の解析  
○Pineda Garcia Jorge Carlos<sup>1</sup>、李 任時<sup>1,2</sup>、花尻(木倉) 瑠理<sup>3</sup>、田中 嘉孝<sup>1</sup>、石井 祐次<sup>1</sup> (<sup>1</sup>九州大院・薬、<sup>2</sup>中国薬科大、<sup>3</sup>国立衛研)
- O-10 合成カンナビノイド AB-FUBINACA の肺, 肝, 腎, 尿中代謝物とヘパトサイト代謝物との LC-MS/MS による比較分析  
○南方 かよ子、山岸 格、野澤 秀樹、長谷川 弘太郎、三由 尚知、鈴木 雅子、権守 邦夫、鈴木 修 (浜松医科大学)
- O-11 危険ドラッグ製品中の Hexahydrocannabinol (HHC) の同定  
○田中 理恵、花尻(木倉) 瑠理 (国立衛研)
- O-12 LSD 及び LSD 構造類似化合物の分析法に関する検討  
○河村 麻衣子、田中 理恵、水谷 佐久美、正田 卓司、出水 庸介、花尻(木倉) 瑠理 (国立衛研)
- O-13 GC-QTOF-MS による LSD と異性体の識別法の検討  
○水谷 佐久美、河村 麻衣子、正田 卓司、出水 庸介、花尻(木倉) 瑠理 (国立衛研)
- O-14 精密質量データベースによるデザイナーベンゾジアゼピン系薬物のスクリーニング分析  
○藤井 史保子<sup>1</sup>、松田 駿太郎<sup>1</sup>、鎌田 寛恵<sup>1</sup>、志摩 典明<sup>1</sup>、片木 宗弘<sup>2</sup>、佐藤 貴子<sup>2</sup>、西岡 裕<sup>1</sup> (<sup>1</sup>大阪府警科捜研、<sup>2</sup>大阪医科薬科大学)

第2日目 令和4年6月26日(日)

8:30 受付開始

09:00 ~ 09:45 一般口演4

座長 小川 匡之 (愛知医科大学)

O-15 尿中乱用薬物検査キット IVeX-screen M-1pro の法医剖検例における有用性  
○三浦 雅布<sup>1,2</sup>、山崎 雪恵<sup>2</sup>、谷口 香<sup>2</sup>、小林 智瑛<sup>2</sup>、竹居 セラ<sup>2</sup>、  
木下 博之<sup>3</sup>、守屋 文夫<sup>2,4</sup>、宮石 智<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>川崎医科大学、<sup>2</sup>岡山大学、<sup>3</sup>香川大学、<sup>4</sup>川崎医療福祉大学)

O-16 毛髪中の薬物分析によるデートレイプ事件への捜査協力  
○奥田 勝博、浅利 優、高橋 悠太、森 香苗、難波 亮、清水 恵子  
(旭川医大法医)

O-17 高濃度のイソプロパノールとアセトンが検出された1剖検例  
○那須 亜矢子、福家 千昭、國中 光、田邊 桃佳、小川 典子、加藤 雄也、  
向井 萌、前田 一輔、臼元 洋介、井濱 容子 (横浜市立大学)

O-18 自殺企図によるダイエットサプリメント「リポドリン (Lipodrene) ®」服用  
が疑われた法医解剖事例  
○前橋 恭子<sup>1</sup>、奈女良 昭<sup>2</sup>、高須 翔志郎<sup>1</sup>、坂本 圭菜<sup>1</sup>、長尾 正崇<sup>2</sup>、  
岩楯 公晴<sup>1</sup> (<sup>1</sup>慈恵医大・法医、<sup>2</sup>広島大・法医)

09:45 ~ 10:00 休憩

10:00 ~ 11:00 追悼シンポジウム 「法中毒学会の過去と未来」

オーガナイザー・座長

福家 千昭 (横浜市立大学)

石井 祐次 (九州大学)

MS-1 日本法中毒学会 初代会長 吉村英敏先生  
○石井 祐次 (九州大学)

MS-2 黒岩幸雄 先生からの薫陶

○沼澤 聡 (昭和大学)

MS-3 究めんとすれば即ち休息なし

—根気・努力・計画性 山本郁男先生からのメッセージ

○宇佐見 則行 (北陸大学)

MS-4 次代を担う法中毒学者の育成のために：現状と課題

○久保 真一 (福岡大学)

### 11:00 ~ 12:00 特別講演

座長 木下 博之 (香川大学)

毒性病理学から見えているもの

-物質の安全性評価へのアプローチとその応用-

○横平政直 (香川大学・医学教育学)

### 12:10 ~ 13:10 ランチョンセミナー 主催 日本法医病理学会

蛍光 X 線分析の法医学的応用

○木下 博之 (香川大学)

### 13:15 ~ 13:50 一般口演 5

座長 宮口 一 (科学警察研究所)

O-19 シロシビン合成系遺伝子を用いたマジックマッシュルーム識別法の検討—第 2 報—

○緒方 潤、水谷 佐久美、花尻 (木倉) 瑠理  
(国立医薬品食品衛生研究所)

O-20 活性酸素発生能を有するルミノール試薬の開発と血痕探査法への応用

○仲間 咲貴、岸川 直哉、Mahmoud El-Maghrabey、黒田 直敬  
(長崎大学)

O-21 東京都の危険ドラッグ対策事業における幻覚性薬物の首振り反応試験

○中村 麻里<sup>1</sup>、長谷川 悠子<sup>1</sup>、北條 幹<sup>1</sup>、生嶋 清美<sup>1</sup>、雑賀 絢<sup>1</sup>、  
野村 紗希子<sup>1</sup>、平松 恭子<sup>1</sup>、籠岡 恭子<sup>1</sup>、鈴木 仁<sup>1</sup>、守安 貴子<sup>2</sup>、

猪又明子<sup>1</sup>（<sup>1</sup>都健安研セ、<sup>2</sup>東京食品技術研究所）

**13:50 ~ 14:50 一般口演 6**

座長 志摩 典明（大阪府警察本部 科学捜査研究所）

- O-22 LC-MS/MS を用いた薬物一斉分析におけるフェニル系カラムの特性  
○滝埜昌彦（アジレント・テクノロジー株式会社）
- O-23 LC-MS/MS によるヒト血清中の新しい不眠症治療薬レンボレキサントの分析  
○ウォーターズ ブライアン<sup>1</sup>、増田 将人<sup>2</sup>、中野 涼子<sup>1,3</sup>、松末 綾<sup>1</sup>、  
高山 みお<sup>1</sup>、柏木 正之<sup>1</sup>、衛藤 暢明<sup>2</sup>、後藤 玲央<sup>2</sup>、川寄 弘詔<sup>2</sup>、  
久保 真一<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>福岡大学法医学教室、<sup>2</sup>福岡大学精神神経科、<sup>3</sup>福岡大学麻酔科）
- O-24 LC-MS/MS による血中のネオニコチノイド系殺虫剤分析法の開発 —LC 条件の  
構築及びマトリックス効果、回収率の検証—  
○小川 匡之<sup>1,2</sup>、近藤 文雄<sup>1,3</sup>、岩井 雅枝<sup>1,2</sup>、松尾 友仁<sup>1,2</sup>、久保 勝俊<sup>1,4</sup>、  
妹尾 洋<sup>1,2</sup>（<sup>1</sup>愛知医大・法医学、<sup>2</sup>愛知医大・薬毒物分析センター、<sup>3</sup>中部  
大・生命健康科学、<sup>4</sup>愛知学院大・歯）
- O-25 LC-MS/MS による e-タバコ煙中の蒸気化カフェイン分析および微量成分の解  
明  
○高田 誠<sup>1</sup>、猿渡 すずな<sup>1</sup>、柳田 優太郎<sup>1</sup>、武藤 純平<sup>1</sup>、原田 元<sup>2</sup>、  
岸川 直哉<sup>3</sup>、北原 隆志<sup>2</sup>、黒田 直敬<sup>3</sup>、和田 光弘<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>山口東京理科大学薬学部、<sup>2</sup>山口大学病院薬剤部、<sup>3</sup>長崎大学大学院医歯  
薬総合研究科）
- O-26 ベンジルシブトラミンの代謝と肝細胞毒性の関連性  
○森川 嘉文<sup>1</sup>、江川 大祐<sup>2</sup>、神保 俊輔<sup>3</sup>、酒井 優治<sup>1</sup>、笹島 康秀<sup>1</sup>、  
末次 耕一<sup>1</sup>、佐藤 清人<sup>1</sup>、竹腰 裕二<sup>1</sup>、松永 俊之<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>岐阜県警・科捜研、<sup>2</sup>岐阜薬大・生体情報、<sup>3</sup>岐阜薬大・薬草園）

**14:50 ~ 15:05 閉会式**